

東北

東北支社

〒980-0011 仙台市青葉区下杉一丁目番号 日本生命仙台支店(当館ビル) 電話022-222-2222 FAX022-2222-71333 tohoku@decn.co.jp

銭高に決まる

東北大

東北大は10日、星陵キャンパス内に計画するメディアカル・メガバンク拠点施設の建設工事の一般競争入札を行った結果、45億9800万円で銭高組に決定した。WTO対象案件。総合評価方式を採用した。4者が入札に参加。銭高組の加算点は30・857で2位。入札金額は大成建設と同額だったが、総合評価の加算点で約4億の差をつけ落札した。

メディカル・メガバンク拠点建設

メディアカル・メガバンク拠点施設(PC一部S・基礎免震構造7階建て延べ約1万8000平方メートル)とメディアカルサイエンス拠点(同約5000平方メートル)を建設する。

メディアカル・メガバンク拠点はゲノム医療の研究を進めるための中核施設となる。メディアカルサイエンス拠点では医師や高度医療系職業人を養成する。完成後、同大は他の医療機関などと連携しながらゲノム医療の研究開発を推進。医療研究・開発や医療情報の電子化、人材育成などを通じ、東日本大震災の被災地の地域医療再生をけん引する。

長町病院建て替え 大林組に決定

宮城厚生協会 19日着工へ

宮城厚生協会(宮城県多賀城市、水戸部秀利理事長)は、東日本大震災で被害を受けた長町病院の現地改築を手掛ける施工者を選定するため、複数の建設会社と見積もり合わせを行った結果、大林組に決定した。近く契約を締結する。今月19日に着工し、13年12月の完成を目指す。

最優秀に大建設

南陽市 新文化会館基本設計

山形県南陽市は、新たな文化会館の整備に向けて、基本設計の指名型プロポーザルを行った結果、大建設が最優秀者に選定された。近く契約し、3カ月程度で設計を終える。13年度半ばまでに実施設計を終え、着工。15年度中の開館を目指す。

田老第6トンネル公告

東北整備局 27日まで受け付け

東北地方整備局は10日、WTO対象の「国道45号田老第6トンネル工事」の一般競争入札を公告した。入札時VE方式で落札者を決める。申請書・資料の提出期限は27日。入札の締め切りは13年3月4日。同7日に開札する。

南側にある付属クリニックが東日本大震災で特に大きな被害を受けたことから、クリニックを解体し、跡地(敷地面積2166平方メートル)に新病院を建設することとした。建設場所は仙台市太白区長町3の5の1ほか地区をメイン施設とし、会議室、交流ラウンジなどで構成する施設となる。延べ面積は6000平方メートルを想定。芸術文化創造と交流促進、共生・協働促進、芸術文化体験の5機能を盛り込む。移動先は三間通地内。勤労青少年ホーム・高等技能専門校の跡地で、敷地面積約2万1000平方メートル。

病棟を配置。5階には大きな空間のリハビリテーション室などを設ける。病床数は135、診療科は7。設計は日揮一級建築士事務所が担当した。

建設場所は仙台市太白区長町3の5の1ほか地区をメイン施設とし、会議室、交流ラウンジなどで構成する施設となる。延べ面積は6000平方メートルを想定。芸術文化創造と交流促進、共生・協働促進、芸術文化体験の5機能を盛り込む。移動先は三間通地内。勤労青少年ホーム・高等技能専門校の跡地で、敷地面積約2万1000平方メートル。

東北地方整備局は10日、WTO対象の「国道45号田老第6トンネル工事」の一般競争入札を公告した。入札時VE方式で落札者を決める。申請書・資料の提出期限は27日。入札の締め切りは13年3月4日。同7日に開札する。

東北地方整備局は7日、東北ブロックの社会資本整備重点方針に関する有識者懇談会(座長・森杉壽芳東北大学名誉教授)を開催した。東北地方整備局は7日、東北ブロックの社会資本整備重点方針に関する有識者懇談会(座長・森杉壽芳東北大学名誉教授)を開催した。

東北地方整備局は7日、東北ブロックの社会資本整備重点方針に関する有識者懇談会(座長・森杉壽芳東北大学名誉教授)を開催した。

東北地方整備局は7日、東北ブロックの社会資本整備重点方針に関する有識者懇談会(座長・森杉壽芳東北大学名誉教授)を開催した。

再生利用 資材活用

実事業とのマッチング課題

シアンソー 自治体ニーズ把握へ

災害廃棄物由来の再生資材の活用拡大を目指す。シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

シアンソーは、産学連携組織「災害がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアム」が、7日、第2回全体会議を仙台市内で開いた。再生資材と実事業とのマッチングが再生資材活用拡大の鍵を握ることから、宮城県環境生活部と協力し、災害廃棄物を抱える自治体の活用ニーズなどを把握するアンケートを行うこととした。

北海道

北海道総局

〒060-0042 札幌市中央区大通西9丁目(大通公園ビル) 電話011-2661-7653 FAX011-2661-4668 hokkaido@decn.co.jp

追加状況

約。前年同期と比べ契約件数は6・1%、92件、契約金額は同6・6%、145億8400万円をそれぞれ増加。工事費予算額は予備費第1弾の追加が18億8400万円、河川が327万円(18・2%減)、河川が85億9700万円(0・2%減)、多目的ダムが32億5900万円(23・3%減)、港湾が24億4300万円(1・7%増)、河川が327万円(18・2%減)、河川が85億9700万円(0・2%減)、多目的ダムが32億5900万円(23・3%減)、港湾が24億4300万円(1・7%増)、農業が358億8
---

パシコングループを選定

中心街トータルデザイン

北海道函館市は、中心街トータルデザイン(作成業務)の委託先を選定する公募型プロポーザル方式で、ワークウィジョンズとパシフィックコ

11月末で2万268業者 内許可 道業

内許可 道業 11月末で2万268業者

BCS賞受賞作品を見学

日本建設業連合会(日建連)東北支部の建築技術委員会が7日、第53回「BCS賞」を受賞した長楽寺禅堂(福島市舟場町)を対象とする見学会を開いた。写真。同委員会設置後、初めてとなる見学会には委員ら14人が参加。施設設計・施工を手掛けた竹中工務店の葛和久設計部副部長から寺の歴史や設計上の工夫などについて説明を受けた後、禅堂や境内の本堂などを見て回った。

福島市の長楽寺禅堂で

長楽寺は阿武隈川の下にある曹洞宗の寺院で、400年以上の歴史を持つ。

